

あけましておめでとうございます。昨年は当会の活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年度はNPO法人としての新たな出発の年となり、これまで以上に社会的責任の重さを感じております。高槻市民であることの誇りと品格を持った活動を念頭に置いて活動することをここに宣言させていただきます。今年もよろしくお願い致します。(馬淵)



高槻市マスコットキャラクタ『はにたん』

### ■平成 28 年活動を振り返り

#### 第一位：飛騨荘川桜を訪ねて

4/25(月) 当会の願望であった「荘川桜」を見学しました。

「荘川桜」とは高碓達之助翁が、御母衣ダム建設により、村民の心の糧となっていた桜がダムに沈むのを悲しみ、移植に尽力した桜です。当日は「荘川」の老桜を間近に見ながら、ダム建設当時の生き証人であり語り部の林子平氏(89歳)に、「死守同盟」解散に至る経緯や老桜の移植再生への思い、高碓達之助翁の器の大きい人となりについて、熱く語って頂きました。深い感銘を受けるお話で、これからの活動に活かさなければならぬと、深く心に刻みました。



#### 第二位：高碓翁の東洋製缶スピリッツ

11/28(月)元東洋製缶(株)甘田専務取締役様に『高碓達之助は創業した東洋製缶で如何にその精神を实践したか』の講演をして頂きました。実際に高碓翁の精神を経験されたお話で迫力がありました。高碓翁は、単なる起業家の器を越えた本物の国際政治家で、明治から昭和を精一杯生き抜いた高槻人・大阪人・日本人・企業人・国際人、決して政治家にはならなかった人。その思想・哲学は「知を秘して愚者のごとく振舞う」を表す「守愚」という座右の銘に見て取れるとの事です。



#### 第三位：NPO 設立総会開催

10/24(月)「特定非営利活動法人高槻名誉市民を語り継ぐ会」の設立総会を開催し、設立議案は可決されました。理事には馬淵晴彦・藤川佳三・山本恭二、監査役には仮屋蘭達也が任命されました。今回、法人として申請に至ったのは、任意団体として実践してきた活動を継続的に推進して行くことと、社会的にも認められた公的な組織になる事で活動の幅を広げていきたいと考えたからです。

1月	1日 25日 27日	会報21号発行 例会：勉強会 講演：高槻RC卓話
2月	8日 16日 22日	例会：勉強会 講演：西大冠福祉協議会 例会：勉強会
3月	14日 22日 30日	例会：勉強会 講義：電源開発中岡室長 東京海洋大学岩松氏 見学会：高碓記念館・白鹿記念酒造博物館
4月	11日 25日	例会：勉強会 見学会：飛騨高山荘川桜
5月	9日 23日	例会：勉強会 例会：勉強会
6月	13日 18日 27日	例会：勉強会 講義：胡金定甲南大学教授 例会：勉強会
7月	11日 25日	例会：勉強会 例会：勉強会
8月	8日 22日	講義：吉崎前柱本自治会長 例会：勉強会
9月	5日 13日 21日 26日	講演：シニア100高槻(月) 講演：シニア100高槻(火) 講演：シニア100高槻(水) 例会：勉強会
10月	8日 20日 24日	展示：NPO協働フェスタ 講演：シニア100高槻(木) NPO設立総会開催
11月	2日 14日 15日 18日 28日	講演：西大冠子供放課後教室 例会：勉強会 講演：西大冠福祉協議会 講演：北阿武野福祉協議会 講義：東洋製缶甘田前専務
12月	12日	例会：勉強会

【連絡先】馬淵晴彦

メール：h\_mabuchi@office.zaq.jp

FAX：072-689-3674